

- 1 審議会名 令和7年度 第3回安曇野市子ども・子育て会議
- 2 日 時 令和8年3月2日(月) 午後3時00分から午後4時00分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 本庁舎 4階 大会議室
- 4 出席者 中島委員、酒井委員、丸山委員、大澤(克)委員、平沢委員、大日向委員、服部委員、牟禮委員、大澤(美)委員、桑嶋委員
- 5 欠席者 原委員、青柳原委員、奥原委員、森岡委員、赤沼委員
- 6 市側出席者 山浦教育担当係長、小松健康推進担当係長、草間健康支援担当第2係長、佐々木こども園幼稚園課長、有賀保育幼稚園担当係長、山越子ども家庭支援課長、小林子ども家庭支援課副参事、丸山子ども家庭支援課長補佐、橋詰子ども家庭相談担当係長、平田子ども家庭相談担当係長、米山児童青少年係長、宮島子ども子育て政策係主査
- 7 市側欠席者 山口教育指導室長、野村子育て給付係長
- 8 公開・非公開の別 一部非公開
- 9 傍聴人 1人 記者 1人
- 10 会議概要作成年月日 令和8年3月3日

協 議 事 項 等

I 会議の概要

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事事項
 - (1) 第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画の量の見込みと確保方策の設定
 - (2) 特定乳児等通園支援事業者の確認について
 - (3) その他
- 4 閉 会

議事事項

- (1) 第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画の量の見込みと確保方策の設定
 - ・事務局より地域子育て支援拠点事業及び乳児等通園支援事業について修正事項を説明

【質疑応答】

なし

- (2) 特定乳児等通園支援事業者の確認について
 - ・事務局より申請事業者について説明
 - 申請事業者について子ども・子育て会議として「確認」を承認

【質疑応答等】

(委 員)

- ・0～2歳児は全て同じクラスで対応するのか。別のクラスの場合はそれぞれ保育士がつくのか。

(事務局)

- ・0歳と1歳は同じクラス、2歳児は別のクラスで対応する。説明した配置のとおり対応となる。

(委 員)

- ・国の制度で親子通園制度があるが実施する予定はあるか。

(事務局)

- ・慣れるまでとして実施をする。

(委員)

・慣れないと、他の園児たちは友達関係ができていっている中に一人で入るのは心細いと思う。事前面談の際に親に丁寧に説明してあげて欲しい。

(3) その他

・事務局より来年度のスケジュール等の説明

【質疑応答等】

(委員)

- ・前回の会議でも質問した件となるが、その後里親ショートステイの進捗はどのようになっているか。
- ・2/26に県がオンラインで開催した里親会議には参加したか。

(事務局)

・塩尻市で進展があると聞いているが、当市ではまだ制度設計が整っていない。きちんとした制度設計をしないと事業者にも迷惑が掛かってしまうため、4月から開始するのは難しい。塩尻市等の周辺市町村も参考にしながら、制度を整えば令和8年度の途中からでも開始していきたい。会議にも参加している。

(委員)

- ・長野県も力をいれて、バックアップ体制が進んでいる。8年度中に開始できるよう頑張ってもらいたい。

(委員)

・より多くの人に知ってもらい、足を運んでいただけるよう児童館の新しいパンフレットを作製したので委員のみなさんに配布する。各館のシンボルカラーを定めるなど分かりやすくなるよう工夫を行っている。
・児童館がサードプレイスとして、居場所になるように想いを込めてリブライディングしており、これからもポスターやパンフレットだけでなく、事業者とのコラボなど考えている。

(委員)

- ・このパンフレットは各家庭に配布するのか。

(委員)

- ・各家庭にまで配布はしないが、子育て家庭が集まる場所へ可能な限り設置したいと考えている。

(委員)

・誰でも通園制度への質問だが、月10時間までとなると1日5時間使うと2日しか使えないということであっているか。

(事務局)

- ・その通りである。